



2025年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月13日

上場会社名 CDS株式会社

上場取引所 東名

コード番号 2169 URL <https://www.cds-japan.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝崎 雄太

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門統括 (氏名) 中嶋 國雄

TEL 052-587-5437

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	2,620	4.6	333	28.5	332	28.2	224	28.5
2024年12月期第1四半期	2,747	2.2	467	4.1	463	4.8	314	4.9

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 241百万円 (27.2%) 2024年12月期第1四半期 331百万円 (1.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	32.96	
2024年12月期第1四半期	46.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第1四半期	11,272	8,839	78.4	1,296.18
2024年12月期	11,386	8,898	78.1	1,304.76

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 8,839百万円 2024年12月期 8,898百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期		34.00		44.00	78.00
2025年12月期(予想)		37.00		37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年12月期の期末配当金につきましては、創立45周年記念配当10円を含んでおります。

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,965	0.5	621	9.4	614	9.9	431	5.0	63.19
通期	10,788	2.8	1,538	2.1	1,527	1.4	1,058	0.1	155.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「3. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期1Q	6,924,400 株	2024年12月期	6,924,400 株
期末自己株式数	2025年12月期1Q	104,761 株	2024年12月期	104,761 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期1Q	6,819,639 株	2024年12月期1Q	6,819,871 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の伸長等により、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中東情勢の悪化、原油をはじめとする資源価格や原材料の高騰、中国景気の停滞、円安の継続、アメリカの関税引き上げ政策等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループは、技術情報ソリューション事業、FAロボットソリューション事業、デジタルソリューション事業の3つの事業を展開し、各事業のノウハウを組み合わせることで取引先企業における製品開発から試験・解析、製造、販売、サービス保守に至る全工程をサポートしております。また、長年の取引実績を持つ自動車業界をはじめFA機器、産業機器、医療機器、情報機器、教育関連等様々な業界に向けてのサービスを提供しております。

前年同期と比較した当第1四半期連結累計期間の業績は、いずれの事業においても減収減益と厳しい結果となりました。

具体的な業績の数値は次のとおりであります。

売上高	2,620百万円	(前年同期比 4.6%減)
営業利益	333百万円	(同上 28.5%減)
経常利益	332百万円	(同上 28.2%減)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	224百万円	(同上 28.5%減)

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。(各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高または振替高を含みます。)

(技術情報ソリューション事業)

取引先での新製品開発抑制、予算削減、スケジュール遅延等の影響を受けたことにより、売上高は937百万円(前年同期比3.2%減)の減収となりました。また、受注の減少によって作業効率が低下したことで、営業利益は237百万円(前年同期比24.7%減)の減益となりました。

(FAロボットソリューション事業)

前年同期と比較して大型案件の受注が少なかったことにより、売上高は263百万円(前年同期比5.7%減)の減収となり、大型案件の比率が下がったことで利益率が低下したことから、営業利益は18百万円(前年同期比60.8%減)の減益となりました。

(デジタルソリューション事業)

デジタルソリューション事業の取引先のうち、自動車関係の取引先では前年同期とほぼ同程度の受注を維持しましたが、その他の取引先では、昨今の先行き不透明感から予算の削減が実施されたこと等により、売上高は1,446百万円(前年同期比4.9%減)、営業利益は270百万円(前年同期比7.0%減)の減収減益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は11,272百万円であり、前連結会計年度末より113百万円減少しております。内訳としては、流動資産は315百万円減少の7,987百万円、固定資産は201百万円増加の3,285百万円であります。流動資産の変動の主な要因は、現金及び預金が77百万円増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が229百万円、電子記録債権が27百万円、仕掛品が87百万円減少したこと等であります。また、固定資産の変動の主な要因は、投資その他の資産が149百万円(主に繰延税金資産)、有形固定資産が56百万円(主に土地)増加したこと等であります。

(負債)

負債は前連結会計年度末より55百万円減少し、2,433百万円となりました。内訳は流動負債が2,417百万円、固定負債が15百万円であり、流動負債は55百万円減少しております。流動負債の変動の主な要因は、賞与引当金が276百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が90百万円、未払金が99百万円、未払法人税等が89百万円減少したこと等であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は8,839百万円であり、前連結会計年度末より58百万円減少しております。その要因は、主に利益剰余金が75百万円減少したためであり、これは親会社株主に帰属する四半期純利益224

百万円の計上と配当金支払300百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年2月13日の「2024年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,176,349	4,253,511
受取手形、売掛金及び契約資産	3,199,256	2,970,071
電子記録債権	355,686	328,072
商品及び製品	79,284	82,395
仕掛品	260,486	173,272
原材料及び貯蔵品	5,477	5,273
その他	228,234	176,701
貸倒引当金	△2,020	△1,990
流動資産合計	8,302,755	7,987,309
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,382,811	1,364,391
土地	945,130	1,025,151
その他（純額）	109,404	104,407
有形固定資産合計	2,437,346	2,493,951
無形固定資産		
のれん	25,332	21,110
その他	119,388	119,607
無形固定資産合計	144,720	140,718
投資その他の資産		
その他	505,261	654,528
貸倒引当金	△3,950	△3,950
投資その他の資産合計	501,311	650,578
固定資産合計	3,083,378	3,285,247
資産合計	11,386,134	11,272,557
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	438,536	347,839
短期借入金	600,000	570,000
未払金	369,887	270,830
未払法人税等	306,579	217,285
未払消費税等	144,583	209,939
賞与引当金	201,063	477,512
受注損失引当金	13,074	17,556
製品保証引当金	28,052	36,159
その他	371,102	270,680
流動負債合計	2,472,880	2,417,803
固定負債		
退職給付に係る負債	10,705	10,773
資産除去債務	4,443	4,443
その他	76	38
固定負債合計	15,225	15,255
負債合計	2,488,105	2,433,058

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	940,327	940,327
資本剰余金	1,171,768	1,171,768
利益剰余金	6,755,616	6,680,334
自己株式	△26,658	△26,658
株主資本合計	8,841,053	8,765,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,545	65,031
為替換算調整勘定	9,429	8,695
その他の包括利益累計額合計	56,974	73,727
純資産合計	8,898,028	8,839,498
負債純資産合計	11,386,134	11,272,557

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,747,644	2,620,440
売上原価	1,828,119	1,817,739
売上総利益	919,524	802,700
販売費及び一般管理費	452,326	468,745
営業利益	467,198	333,954
営業外収益		
受取利息	18	1,930
売電収入	369	585
その他	931	1,067
営業外収益合計	1,319	3,583
営業外費用		
支払利息	928	1,247
支払融資手数料	2,723	2,702
為替差損	1,016	362
その他	592	541
営業外費用合計	5,260	4,853
経常利益	463,257	332,685
特別利益		
固定資産売却益	89	578
特別利益合計	89	578
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	463,347	333,263
法人税、住民税及び事業税	249,872	201,145
法人税等調整額	△100,706	△92,663
法人税等合計	149,166	108,481
四半期純利益	314,181	224,781
親会社株主に帰属する四半期純利益	314,181	224,781

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	314,181	224,781
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,249	17,485
為替換算調整勘定	1,340	△733
その他の包括利益合計	17,589	16,752
四半期包括利益	331,771	241,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	331,771	241,534
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日 企業会計基準委員会)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日 企業会計基準委員会)および、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日 企業会計基準委員会)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号 2024年3月22日 企業会計基準委員会)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該実務対応報告第7項を適用しているため、当第1四半期連結財務諸表においては、グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等を計上しておりません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	34,651千円	34,962千円
のれんの償却額	4,222	4,222

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	技術情報ソ リユース ン事業	F Aロボッ トソリユ ーション ン事業	デジタルソ リユース ン事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	961,782	278,937	1,506,925	2,747,644	—	2,747,644
セグメント間の内部売上高又は 振替高	6,143	24	13,331	19,499	(19,499)	—
計	967,925	278,962	1,520,256	2,767,144	(19,499)	2,747,644
セグメント利益	315,321	47,779	290,479	653,581	(186,383)	467,198

(注) 1. セグメント利益調整額△186,383千円には、セグメント間取引消去2,481千円、各報告セグメントに
配分していない全社費用△188,864千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属
しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	技術情報ソ リユース ン事業	F Aロボッ トソリユ ーション ン事業	デジタルソ リユース ン事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	928,041	256,936	1,435,461	2,620,440	—	2,620,440
セグメント間の内部売上高又は 振替高	9,133	6,120	10,920	26,173	(26,173)	—
計	937,175	263,056	1,446,382	2,646,614	(26,173)	2,620,440
セグメント利益	237,499	18,711	270,100	526,310	(192,355)	333,954

(注) 1. セグメント利益調整額△192,355千円には、セグメント間取引消去2,388千円、各報告セグメントに
配分していない全社費用△194,744千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属
しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。